



2026年12月期（70期）第1四半期 決算補足資料

ピジョン株式会社

2026年5月14日

証券コード：7956

Celebrate babies the way they are



Agenda

- 2026年12月期（70期） 第1四半期 業績報告 P3-6
- 事業別サマリ P7-10
- 【ご参考】 26/12期 業績見通し P11
- 中東情勢に伴う事業影響と全社横断的な対応策 P12
- Appendix P13-19

2026年12月期1Q決算

新中計1Q、売上・営業利益共に 対前年、対計画を超過し、好発進。

- 連結業績：売上・営業利益共に対前年・対計画を上振れで着地。
当期純利益は税金等の要因により前年並みとなったものの、
本業の収益性は着実に向上。
- 事業別：全事業で増収を達成。
- 北米における「市場攻略の成長投資」を、
他地域の利益成長でカバーし、連結営業利益も計画を超過。

売上高

27,707 百万円

前年同期比 +9.8%

営業利益

3,645 百万円

前年同期比 +14.1% 営業利益率 13.2%

2Q以降の展望

- 地政学リスクへの即応：
中東情勢の影響を注視し、代替材料確保や
調達多角化等の検討を推進。
業績影響の最小化に注力。
- 需要獲得と利益体質の強化：
根強い需要を確実に捉えつつ、コスト構造
の再点検により収益力を底上げ。
- 中計達成へ邁進：
北米・中国等の成長戦略をレジリエンスを
もって実行。通期目標と中計の達成に向け、
全社一丸で邁進。

売上・営業利益共に対前年・対計画を上振れで着地。

当期純利益は税金等の要因により前年並みとなったものの、本業の収益性は着実に向上。

(単位：百万円)	25/12期 第1四半期		26/12期 第1四半期		
	実績	構成比	実績	構成比	前期比
売上高	25,227	100.0%	27,707	100.0%	109.8%
売上原価	12,331	48.9%	13,493	48.7%	109.4%
売上総利益	12,896	51.1%	14,214	51.3%	110.2%
販管費	9,702	38.5%	10,569	38.1%	108.9%
営業利益	3,193	12.7%	3,645	13.2%	114.2%
経常利益	3,214	12.7%	3,697	13.3%	115.0%
親会社株主に帰属する当期純利益	2,331	9.2%	2,309	8.3%	99.1%

* 為替レート：26/12期 1Q実績：1ドル156.89円 1元22.65円 25/12期 1Q実績：1ドル152.62円 1元20.97円

事業別売上は全事業で前期比増収を達成。

日本事業のベビーケアも出生減の中で力強い増収。

北米における「市場攻略の成長投資」を、他地域の利益成長でカバーし、連結営業利益も前期比増益。

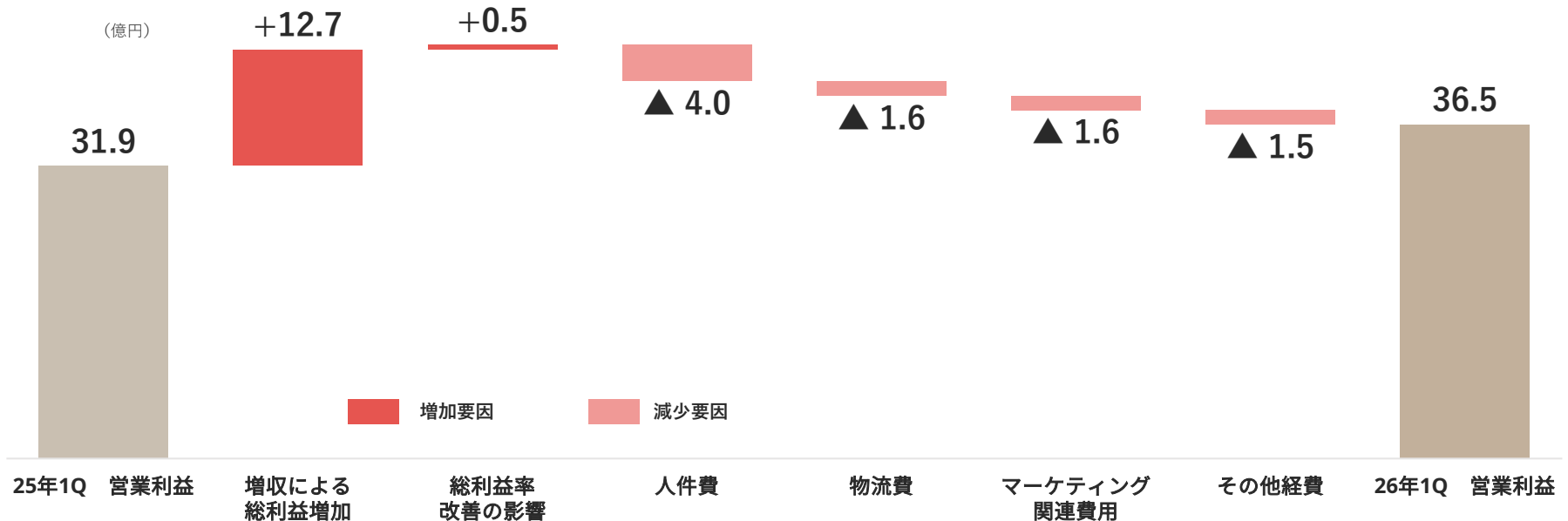
(単位：百万円)	25/12期 第1四半期				26/12期 第1四半期				
	売上高	構成比	総利益率	セグメント利益	売上高	構成比	前期比	総利益率	セグメント利益
連結計上額	25,227	—	51.1%	3,193	27,707	—	109.8%	51.3%	3,645
日本事業	8,635	34.2%	33.9%	441	9,437	34.1%	109.3%	35.2%	815
中国事業	9,372	37.2%	57.6%	2,719	10,953	39.5%	116.9%	55.7%	2,904
シンガポール事業	3,454	13.7%	41.9%	504	3,585	12.9%	103.8%	43.2%	510
米州・欧州事業	5,643	22.4%	56.0%	465	6,146	22.2%	108.9%	54.3%	453
セグメント間取引消去	▲1,877	▲7.4%	—	—	▲2,415	▲8.7%	—	—	—

【参考】日本事業の主な内訳（旧セグメント区分での試算）

ベビーケア	6,463	—	37.9%	503	6,922	—	107.1%	40.5%	817
子育て支援	879	—	17.5%	59	877	—	99.8%	18.4%	62
ヘルスケア・介護	850	—	33.7%	22	959	—	112.8%	31.4%	42

連結営業利益は、増収や総利益率改善により増益を達成。

各事業における成長投資の実行をカバーし、営業利益は+約5億円の増益。



日本事業

育児家電、ベビーフード、
スキンケアの好調継続に
より、**増収増益**を達成。

売上高

9,437 百万円

前年同期比 109.3%

セグメント利益

815 百万円

前年同期比 184.7%

ポイント

● 売上動向（商品カテゴリ別）

- ✓ 高付加価値品の牽引：育児家電、ベビーフード、スキンケアが伸長
- ✓ 価格改定：ベビーフードの一部価格改定を実施（3月～）

● 販売チャネル動向

- ✓ 自社EC：売上高 前年同期比で力強く成長
- ✓ その他チャネル：オフラインが前期比で改善

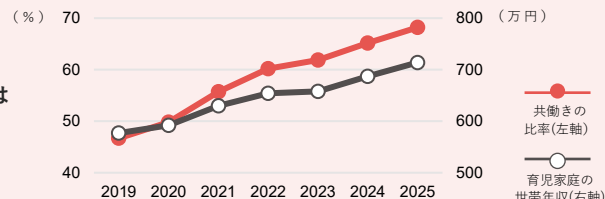
● 損益動向

- ✓ 増益達成：高付加価値品の拡大、工場利益率改善等により総利益・営業利益で増益。営業利益率3.5ptの改善
- ✓ ポートフォリオ見直し：ベビーカー及びバウンサー生産・販売終了

トピック

市場を取り巻く状況

- 育児家庭の世帯年収は共働きの増加に伴い、増加傾向



日本の共働きと育児家庭の世帯年収推移（平均） 出典：ビジョン

中国事業

主力商品の堅調な成長により**増収増益**。
 増収による**総利益増**により、
 2Q以降のEC商戦に向けた
 先行投資を吸収。

売上高

10,953百万円

前年同期比 116.9%

セグメント利益

2,904百万円

前年同期比 106.8%

ポイント

● 売上動向（商品カテゴリ別）

- ✓ 主力製品堅調(中国本土)：哺乳器・乳首、スキンケア共に伸長
- ✓ スキンケア：昨年投入の新シリーズで巻き返しを加速
- ✓ 北米地域のピジョンブランド※も前期比+約120%と飛躍的に伸長

● 販売チャネル動向


- ✓ 主力の哺乳器・乳首シェア：引き続き伸長
- ✓ EC・セルアウト：オンラインを中心に好調を維持
- ✓ 商戦実績：“女性の日”GMV前期比+約20%と好調


● 損益動向

- ✓ 増益達成：2Q以降のEC商戦や新商品プロモーション向けの先行投資ありつつも、営業利益増益

トピック

市場を取り巻く環境

 中国：出生人口のマイナス成長について、変動幅が縮小

 韓国：特殊出生率が2025年に0.8人に反発、2026年1Qは0.82人を予想。出生率回復の兆し。

※北米地域のピジョンブランドは、開示セグメント上、中国事業に含めております。

シンガポール事業

広口哺乳器シフト戦略の
着実な進行により、
増収増益を達成。

売上高

3,585百万円

前年同期比 103.8%

セグメント利益

510百万円

前年同期比 101.3%

ポイント

- 売上動向（地域別）

- ✓ マレーシア・豪州：1Q 哺乳器・乳首等が好調
- ✓ 重点国動向：
 - ・ インド：QC(即配)やMT(薬局チェーン)が牽引、伸長
 - ・ インドネシア：出荷タイミングにより前年並み
哺乳器の広口化は伸長
- ✓ 中東影響：中東売上の3月に減収影響

- 販売チャネル動向

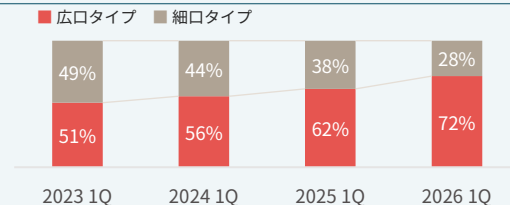
- ✓ インドネシア：6月に大手CVSへ上位中間層向け戦略商品を導入予定

- 損益動向

- ✓ 増益達成：総利益率は広口タイプ化により+1.3pt改善

トピック

シンガポール事業
哺乳器・乳首
売上高構成比推移



米州・欧州事業

米州、欧州での哺乳器等の
好調により**増収**。
利益は先行投資のマーケ
ティング費用で微減も、
計画比で順調に推移。

売上高

6,146百万円

前年同期比 108.9%

セグメント利益

453百万円

前年同期比 97.5%

ポイント

- 売上動向（地域、商品カテゴリ別）

- ✓ 北米哺乳器：前期比・計画比とも大幅伸長。新規獲得・認知度向上のためのプロモーション施策強化
- ✓ 北米その他製品：乳首ケアクリームが堅調
- ✓ 欧州：主要国(ドイツ、イギリス、トルコ、フランス等)全てで二桁伸長。哺乳器・乳首、さく乳器が特に好調

- 販売チャネル動向

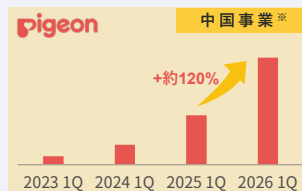
- ✓ 北米大手小売：新規に哺乳器・乳首売場での棚の獲得

- 損益動向

- ✓ 計画比順調に推移：米国市場攻略へマーケティング費用先行投資

トピック

北米地域の
哺乳器・乳首
売上動向※



※北米地域のビジョンブランドは、開示セグメント上、中国事業に含めております。

【ご参考】 26/12期 業績見通し（グループ連結）

(単位：百万円)	25/12期		26/12期		
	実績	構成比	業績見通し	構成比	前期比
売上高	109,170	100.0%	113,500	100.0%	104.0%
売上原価	54,331	49.8%	55,000	48.5%	101.2%
売上総利益	54,839	50.2%	58,500	51.5%	106.7%
販管費	41,680	38.2%	44,600	39.3%	107.0%
営業利益	13,158	12.1%	13,900 ^{*2}	12.2%	105.6%
経常利益	13,681	12.5%	14,150 ^{*2}	12.5%	103.4%
親会社株主に帰属する当期純利益	8,570	7.9%	9,140	8.1%	106.7%

* 為替レート：26/12期 計画：1ドル150.00円 1元21.50円 25/12期 実績：1ドル149.66円 1元20.82円

*2 助成金収入等は含まない

中東情勢に伴う事業影響と全社横断的な対応策

経営陣による迅速な意思決定とグローバル対応体制

トップ、サプライチェーン戦略統括責任者及び経営戦略統括責任者主導によるグローバル会議を実施。常に化する外部環境に対し、グローバルレベルのプロジェクト体制により、**影響の把握と最小化に向けた機動的な対応を継続中。**

顕在化しつつある事業影響

トップラインへの影響

- シンガポール事業における中東向け売上高の減少

サプライチェーン・原価への影響

- 原材料の不足リスク
- 原材料価格の高騰リスク

影響の
コントロールと
最小化

全社横断的な対応アクション

サプライチェーン対応

1. 原材料調達の多角化と在庫把握の上、材料供給の優先順位明確化と資源の集中投下
2. 戦略的な代替原料へのシフト
3. グローバル製造拠点の機動的な活用・再配分

経営・コスト防衛

1. 全社横断での徹底した経費削減施策の実行
2. 原材料高騰の吸収・価格対応等に向けた工場・販売会社間の綿密な協働

Appendix

地域及び国別売上高

(単位：百万円) (Unit: ¥millions)

地域 Regions	25/12期 第1四半期 FY Dec. 2025 Q1	26/12期 第1四半期 FY Dec. 2026 Q1	前期比 YoY Change
中国 (含む香港) China (incl.Hong Kong)	7,823	8,874	113.4%
その他アジア Other Asian Countries	2,538	2,967	116.9%
アジア合計 Total of Asian Countries	10,361	11,842	114.3%
北米 North America	3,820	3,774	98.8%
欧州 Europe	1,458	1,999	137.1%
中南米 Latin America	134	182	135.7%
中近東 Near and Middle East	796	721	90.5%
その他地域 Other Regions	314	398	126.8%

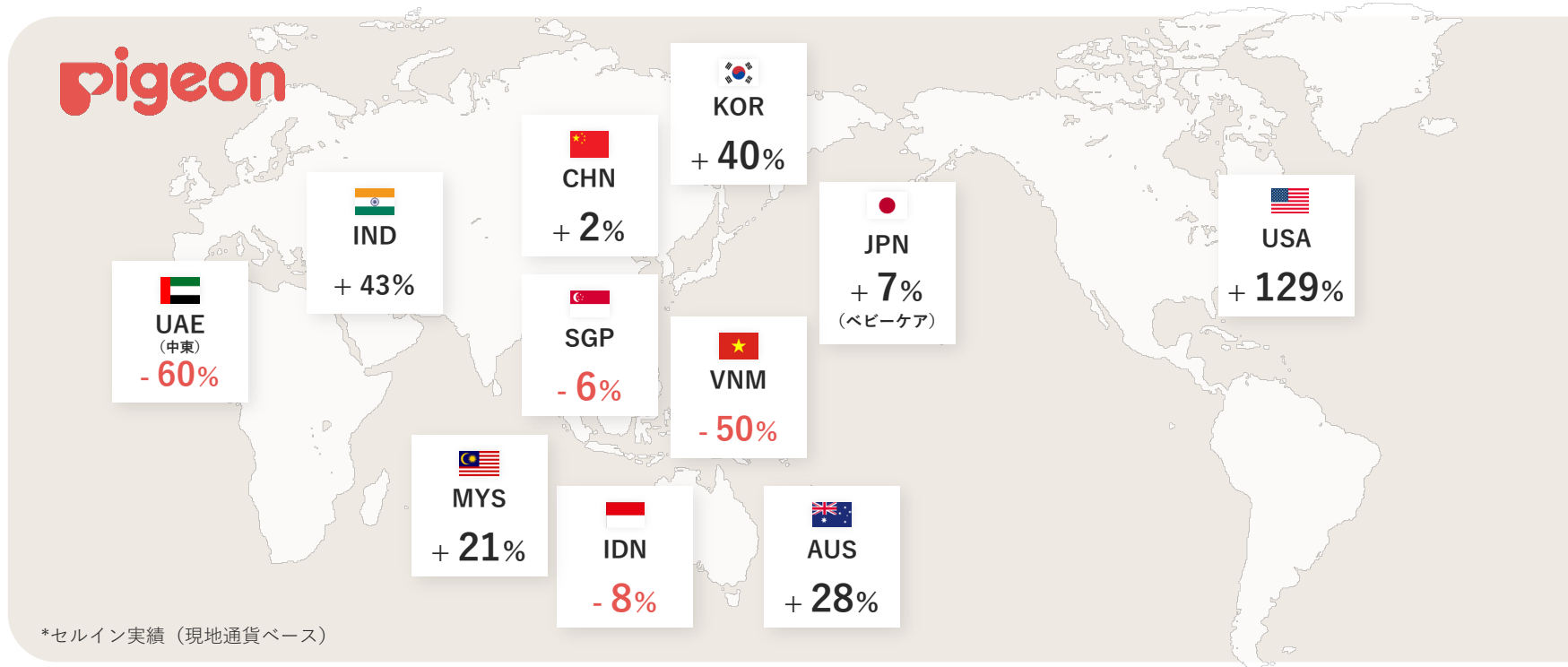
その他アジア主要国内訳

(単位：百万円) (Unit: ¥millions)

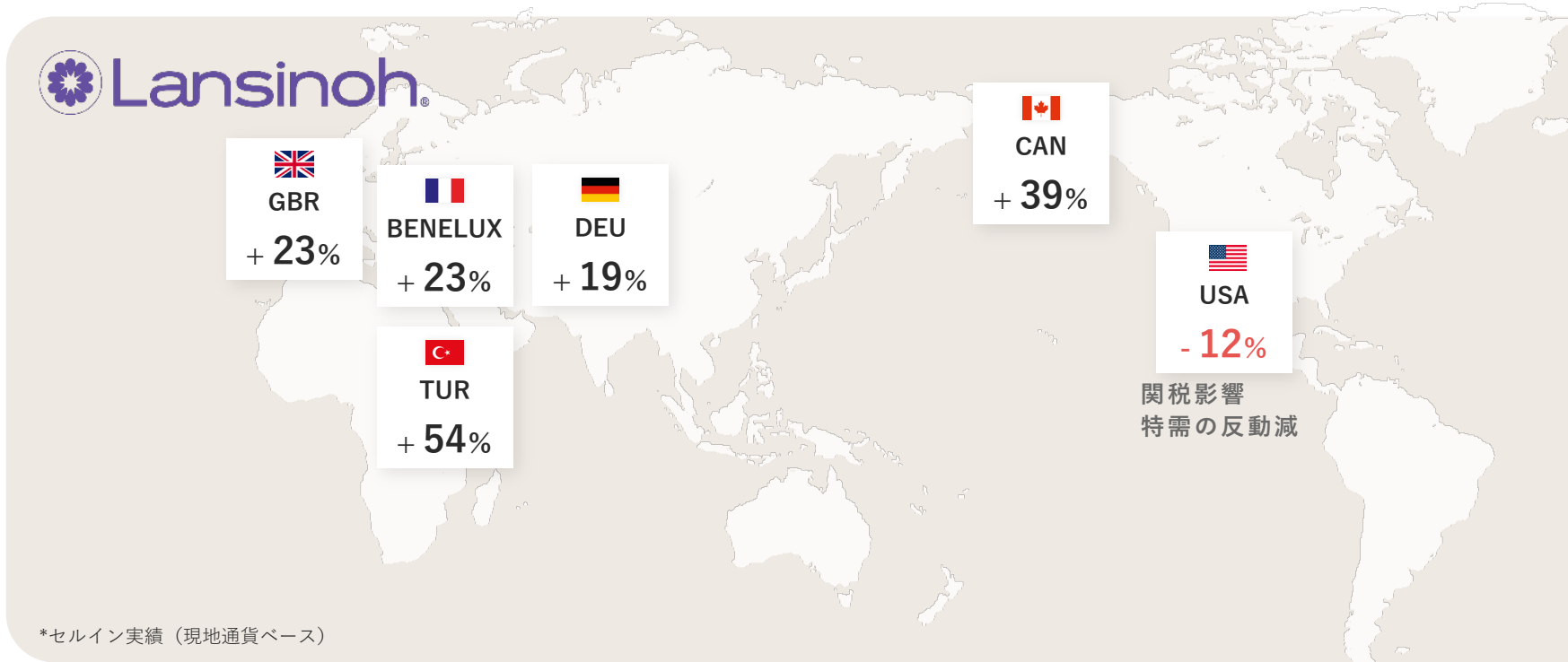
国 / 地域 Countries / Regions	25/12期 第1四半期 FY Dec. 2025 Q1	26/12期 第1四半期 FY Dec. 2026 Q1	前期比 YoY Change
台湾 Chinese Taipei	130	120	92.1%
韓国 Korea	670	953	142.2%
シンガポール Singapore	236	240	101.8%
マレーシア Malaysia	295	401	135.8%
インドネシア Indonesia	483	443	91.7%
タイ Thailand	244	234	96.0%
インド India	175	243	138.8%

(単位：百万円) (¥ millions)	2025年12月期 第1四半期 FY 2025 Q1 Results						2026年12月期 第1四半期 FY 2026 Q1 Results						
	売上高 Net Sales	構成比 % of total	総利益 Gross Profit	総利益率 GP margin (%)	セグメント 利益 Segment Income	セグメント 利益率 OP margin (%)	売上高 Net Sales	構成比 % of total	前期比：率 % of growth	総利益 Gross Profit	総利益率 GP margin (%)	セグメント 利益 Segment Income	セグメント 利益率 OP margin (%)
連結計上額	25,227	—	12,896	51.1%	3,193	12.7%	27,707	—	109.8%	14,214	51.3%	3,645	13.2%
日本事業 Japan Business	8,635	34.2%	2,925	33.9%	441	5.1%	9,437	34.1%	109.3%	3,324	35.2%	815	8.6%
中国事業 China Business	9,372	37.2%	5,394	57.6%	2,719	29.0%	10,953	39.5%	116.9%	6,098	55.7%	2,904	26.5%
シンガポール事業 Singapore Business	3,454	13.7%	1,448	41.9%	504	14.6%	3,585	12.9%	103.8%	1,550	43.2%	510	14.2%
米州・欧州事業 Americas and Europe Business	5,643	22.4%	3,162	56.0%	465	8.2%	6,146	22.2%	108.9%	3,340	54.3%	453	7.4%
セグメント間取引消去 Elimination of internal trading between segments	▲1,877	▲7.4%	—	—	—	—	▲2,415	▲8.7%	—	—	—	—	—
以下参考試算値 Reference													
ベビーケア Baby Care Business	6,463	—	2,451	37.9%	503	7.8%	6,922	—	107.1%	2,805	40.5%	817	11.8%
子育て支援 Child Care Services Business	879	—	153	17.5%	59	6.8%	877	—	99.8%	161	18.4%	62	7.2%
ヘルスケア・介護 Health & Elder Care Business	850	—	286	33.7%	22	2.7%	959	—	112.8%	301	31.4%	42	4.4%

26/12期 第1四半期 ピジョン地域別売上高* (前年同期比)

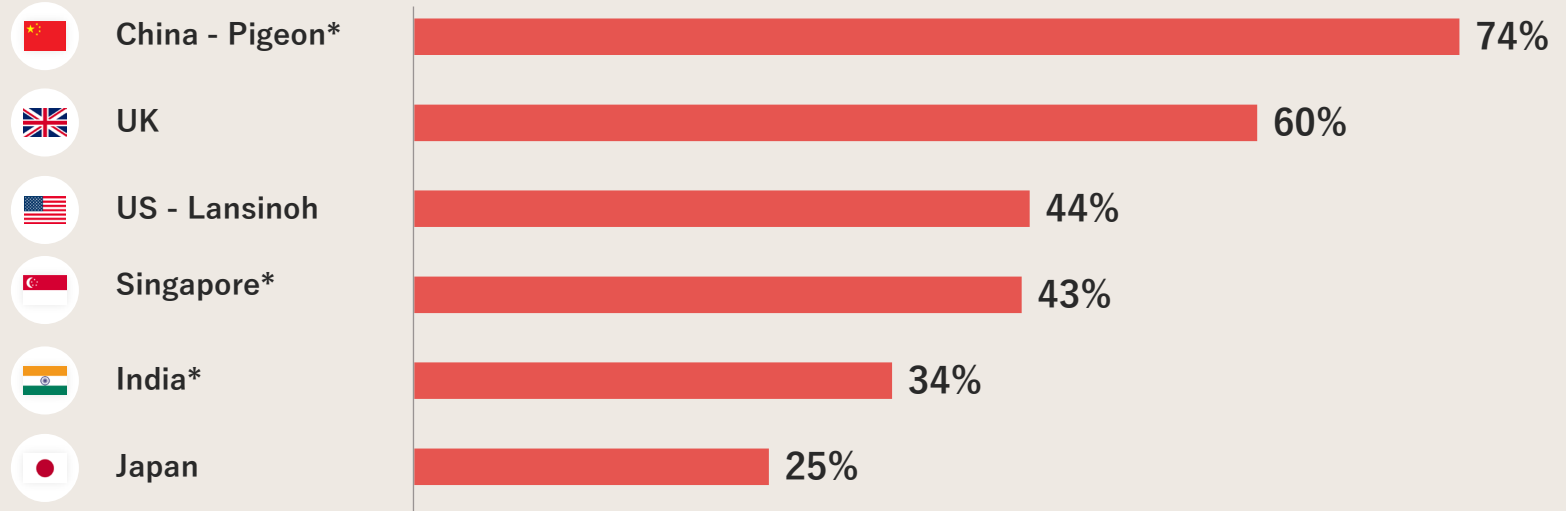


26/12期 第1四半期 ランシノ地域別売上高* (前年同期比)



26/12期 第1四半期 主要国のEコマース販売比率

ピジョン・ランシノ商品のEコマース販売比率



*セルイン実績（現地通貨ベース） *：セルアウト 無印：セルイン

(単位：百万円) (¥ millions)	2025年12月期 実績 FY 2025 Results						2026年12月期 業績見通し FY 2026 Forecast						
	売上高 Net Sales	構成比 % of total	総利益 Gross Profit	総利益率 GP margin (%)	セグメント 利益 Segment Income	セグメント 利益率 OP margin (%)	売上高 Net Sales	構成比 % of total	前期比：率 % of growth	総利益 Gross Profit	総利益率 GP margin (%)	セグメント 利益 Segment Income	セグメント 利益率 OP margin (%)
連結計上額	109,170	—	54,839	50.2%	13,158	12.1%	113,500	—	104.0%	58,500	51.5%	13,900	12.2%
日本事業 Japan Business	37,806	34.6%	13,149	34.8%	2,596	6.9%	37,900	33.4%	100.2%	13,490	35.6%	2,730	7.2%
中国事業 China Business	42,902	39.3%	23,332	54.4%	10,496	24.5%	45,400	40.0%	105.8%	24,840	54.7%	11,210	24.7%
シンガポール事業 Singapore Business	14,920	13.7%	6,374	42.7%	2,124	14.2%	16,000	14.1%	107.2%	6,850	42.8%	2,290	14.3%
米州・欧州事業 Americas and Europe Business	21,904	20.1%	12,179	55.6%	1,517	6.9%	23,200	20.4%	105.9%	13,300	57.3%	1,950	8.4%
セグメント間取引消去 Elimination of internal trading between segments	▲8,363	▲7.7%	—	—	—	—	▲9,000	▲7.9%	—	—	—	—	—
以下参考試算値 Reference													
ベビーケア Baby Care Business	28,787	—	11,153	38.7%	2,851	9.9%	28,910	—	100.4%	11,530	39.9%	3,165	10.9%
子育て支援 Child Care Services Business	3,313	—	530	16.0%	91	2.8%	3,300	—	99.6%	540	16.4%	163	4.9%
ヘルスケア・介護 Health & Elder Care Business	3,948	—	1,321	33.5%	230	5.8%	4,100	—	103.9%	1,335	32.6%	200	4.9%

将来見通しに関する注意事項

本資料にはピジョングループの「将来に関する記述に該当する情報」が記載されています。

本資料における記述のうち、過去または現在の事実に関するもの以外は、将来予測に関する記述に該当します。

これら将来予測に関する記述は、現在入手可能な情報に鑑みてなされた

ピジョングループの仮定および判断に基づくものであり、

これには既知または未知のリスクおよび不確実性ならびにその他の要因が内在しており、

それらの要因による影響を受ける恐れがあります。

担当部署・連絡先

ピジョン株式会社

経営戦略部

担当：金塚・下垣内・松田 03-3661-4204

Celebrate babies the way they are



pigeon